

学校だより



仁保っ子

広島市立仁保小学校

平成24年 1月号

あけまして

おめでとうございます。



子ども達は楽しい思い出を胸に抱いて、元気な声と笑顔で新年を迎えました。子ども達の顔を見るにつけ、全児童が事故なく楽しい冬休みを過ごせたことを喜んでおります。また、12月の「教育相談日」には多数の皆様の参加、ありがとうございました。

12月26日(月)教育相談日の出席について

	低学年	中学年	高学年	全 体
出席率 (%)	49.0	68.3	56.3	57.6

いよいよ後期後半のスタートです。この期間は、それぞれの学年のまとめの期間でもあり、かつ次学年への準備の期間でもあります。しっかり学習・生活についての基礎力を身につけて進級して欲しいと願っています。

昨年は、東日本大震災や台風による自然災害があり、「絆」の大切さや生きること生かされていることについて考えました。また、世界的な社会経済情勢の変化も続き、教育界も小学校は本年度が新教育課程完全実施、中学校は平成24年度が新教育課程完全実施です。今こそ、子ども達に「生きる力」をつけていきたいと強く思っています。

今年十二支五番目の「辰(たつ)の歳」です。たつのように天に昇る龍のごとく勢いのある仁保小教育を進めていきたいと、心新たに第一歩を踏み出しました。

教職員一同力を合わせてがんばっていきますので、本年も相変わらずのご支援・ご協力のほどお願いいたします。

子どもへの応援も、よろしくお願いいたします。



・人となりが手と手を取り、声を掛け合い、協力し、繋がり『縁』を持つことにより、どのような困難な局面も乗り越えることが出来ます。人と人の『縁』に国境などありません。……………

私たちはこれからも、この感謝の気持ちを心に持ち続け、多くの人々との笑顔の架け橋となる、『en』を築きながら、自らの道を歩いていくことを、ここに誓います。

(平成24年広島市成人祭 新成人代表宣誓より)